

お家の将来どうしますか？

「お家のLife Plan」ノートを作ろう

ノートのダウンロードは市ホームページ(二次元コードから読み取り可)へ



日頃からお家の将来を考えて備えておくことで「安心して暮らせるまち」をつくっていきましょう！！

お家の
ライフプラン
Life Plan

空き家になる前に建物の将来について家族等と整理するための「建物管理シート」

記入者お名前

「お家のLife Plan」ノートは、管理ができていない空き家が近隣に悪影響を及ぼすなどの空き家問題を予防するために作ります。同問題は、住んでいる人の入院や施設入所、死亡、認知症の発症、相続などさまざまな要因で起こります。事前に家族で話し合い、同問題の予防について考えてみませんか。詳しくは市建築指導課 ☎784-8065 へ。

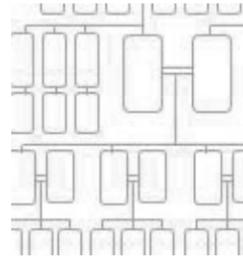
実際に作ってみよう！

事前に家族で話し合い、実際に「お家のLife Plan」ノートを作りましょう。書き込めるところから書いてください。何を話し合わなければならないかが明確になります。



私の家系図(「お家のLife Plan」ノート2ページ)

分かる範囲で書きましょう。戸籍を用意しておくとい良いでしょう。



お家の所有者(同3ページ)

登記事項証明書(登記簿)に記載されているものを書きま。複数人で所有している場合は、持ち分(所有割合)も書きましよう。



お家と私との歩み(同4ページ)

家を取得してから現在に至るまで、どのように管理してきましたか。修繕や増築、台所・風呂の設備更新などの管理状況を書くことで、これからの管理方法などの参考になります。

お家を守ってくれている業者(同6ページ)

家の修繕や植栽の剪定などを依頼している業者があれば書きましよう。いつ頃依頼したのか、どれくらい費用がかかったのかなども書いておくと今後の家の管理の参考になります。

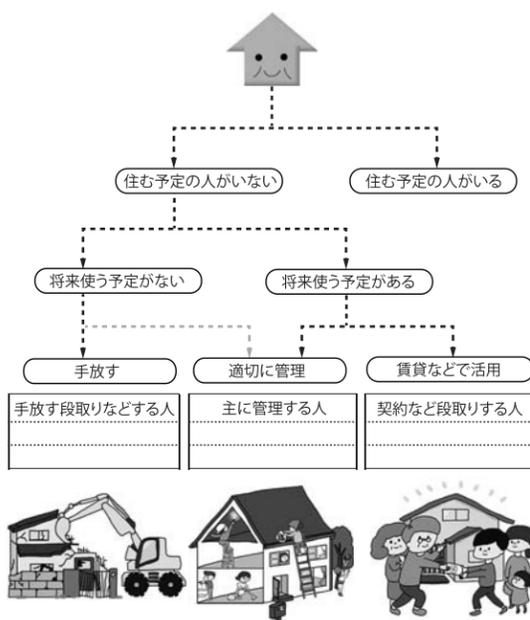
お家の将来について私の希望(同7ページ)

土地・建物を今後どうしたいか示しておくとも家族も安心です。家財などの整理もしていきましょう。



お家の将来の方向性(同9ページ)

家を将来どうするか決めないまま相続すると相続人同士で方針が決まりにくく、そのまま放置しがちです。あらかじめ家族・親戚などで相談しておきましよう。相続時のトラブルを避けるため、遺言書を作ることも有効です。



空き家になったらどんな注意が必要か(同10ページ)

定期的な換気や掃除、雨漏りのチェックなど、空き家は適切に管理しなければ劣化します。費用負担をどうするかなど事前に話し合っておきましよう。

管理不全チェックポイント

次の状態にならないように管理する必要があります。

- 屋根の破損・落下
- バルコニーの破損・落下
- 外壁の剥離・落下
- 草木の繁茂・越境
- ブロック塀などの破損・倒壊
- 給湯設備や看板などの破損・落下
- ごみの不法投棄・悪臭
- 窓・雨どい・アンテナの破損・落下
- すみ着いた動物のふんなどの悪臭・鳴き声

【管理不全の空き家】



近隣に迷惑がかかります

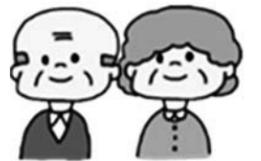
空き家になった場合の管理者(同11ページ)

誰がどのくらいの頻度でどのように管理するのか決めておきましよう。



私に連絡がつかない時は、息子に連絡いただけませんか？

わかりました。



近所や自治会との良好な関係づくり(同13ページ)

普段から近所の人とコミュニケーションを図り、空き家になっても見守ってもらえる関係を築きましよう。

みんなの力で住みよいまちに！

